

令和5年度 理工学部学生と学部長との懇談会【質疑応答】

整理 No.	コース	学年	学生からの意見等	回答揭示
1	化学	2	今回の懇談会の流れで発言する機会が掴めなかったので、考えてきていたものをここに書かせていただきます。フォームの形式を無視してしまっていますが、目を通して頂けると嬉しいです。 出席を厳格にとる授業とそこまで重要視していない授業があるのでいつもどうしてだろうと思っています。先生方がそれぞれ異なる考えを持っていくことは理解できるので、先生方が勉学においてどこを重要視しているのかを明記して頂けるとこういったことに対する学生の不満は軽減するのではないかと思います。加えて、自分と似た考えを持つ教授の研究室に行きたいと考える人も多いと思うのでぜひお願いしたいです。	出席確認ですが、前提として基本的に授業は出席するものと理解しているものと思います。そのうえでの回答となりますが、教員がいわゆる平常点を考慮する場合、指標の1つとして出席確認を行っているものと思います。これを重要視するかは授業・教員により異なりますので、シラバスをご確認ください。
2	化学	2	①期末テストの期日近くでは図書館で自習する生徒が多いのですが、マナーが悪い人（図書館内で食事をする人、大きすぎる声でグループ学習をしている方々）が多くなるので普段図書館を利用している人が居づらくなって自宅学習に切り替えるといったことを目にしたり耳にしたりします。図書館での飲食スペースの拡張をする、図書館内の見回りを行う、他の会話可能な自習スペースを開放するといった対策をして頂きたいです。 ②本日の懇談会で、理工の土日解放を行っているとのことでしたが、恥ずかしながら私は今日初めて知りました。他にも知らない学生は多いかと思うのでアイアシスタントの掲示板に広く宣伝して頂けると助かります。	①テストやレポートが集中する期間は、普段図書館を利用されない方も多く来館するため、館内の利用ルールが徹底されず、結果として、普段から図書館を利用してくださっている方にご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ございませんでした。今後は今まで以上に見回りを行い、館内ルールの周知を徹底していきたいと思っております。 なお、既にご存じかもしれませんが、図書館では利用目的や音の発生レベルに合わせて館内を区分け（ゾーニング）しています。2階は会話可能な学修エリア、3階はサイレント学修エリアとしていますので、静かな環境で学修をしたいときはどうぞ3階をご利用ください。 また、1階・カフェコーナー以外に飲食スペースを設置することは難しい状況ですが、カフェコーナー内の座席数を増やすなどの対応を検討中です。 ②試験シーズン前の自習室の開放については、お知らせを部屋の前と学生掲示板に掲示しています。その他アイアシスタントで周知しています。
3	化学	2	図書館で学習することが多いのですが、照明がないと手元が暗いかなと思う席がいくつかあるので照明スタンドの設置をお願いしたいと思っております。	持ち運びできるデスクライトを発注しました。届き次第館内に設置しますのでどうぞご利用ください。また、2階・東側閲覧席（指導書保管室付近の固定机）の照明も利用できるようになりましたので、こちらもどうぞお役立てください。
4	化学	2	補講期間の授業についての質問です。私は半期で14回100分授業だと思っているのですが、15回目でテストを行ったり合計で15回授業をしたという科目があります（教養科目でも専門科目でも見受けられます）。14回目でテストを行う授業がほとんどなのでテストも一時間換算なのかなと思っていますが、なにか理由があれば15回授業をしても良いというルールがあるのでしょうか。また、今期の補講期間で教室変更が数回あったのですが直前連絡だったのでそういった連絡は早めにして頂けるとありがたいと思います。	文部科学省が定める大学設置基準では、単位修得に必要な授業時間数に定期試験に相当する試験を含むことを想定していないことになっています。また、本学では学年暦で定期試験期間を設けていません。このことから、授業1コマ相当時間で試験をする場合は、授業14コマ+試験1コマ=計15コマとなる場合があります。 教室変更の連絡が直前になってしまったこと、申し訳ございません。直前の連絡とならないよう努めますが、体調不良などやむを得ない場合があることをご承知おください。
5	化学	2	今回の懇談会を終えて、思ったことがあるので以下に記述させていただきます。直接学生の意見を届けることができる機会なので参加している方々で解答可能な質問の範囲を事前に詳しく提示して頂きたかったです。解答できないような発言をしてもお互いに納得のいくものは得られないし、懇談会の後でこのフォームで書き込むのならば、直接発言してもしなくても大差はないと感じました。学生が疑問に思っていることについて実際にご解答いただけるのはとてもありがたいと思いましたが、今回この場にいた学生にしか届かない発言になってしまっているのは少しもったいないかなと思いました。以上です。	貴重なご意見ありがとうございます。懇談会で回答ができない質問については担当から回答しHPで公開します。代表の学生が意見をまとめて発言したコースもありますが限られていました。次年度以降の懇談会の参考にします。
6	化学	2	大学のトイレに手を拭くための紙を用意して頂きたいです。手を拭く事で菌を多く取り除くことができ、衛生面を向上させることができると考えます。	岩手大学では環境マネジメント推進室を設け、持続可能な社会の実現に貢献する活動をすすめており、省資源・省エネルギー、廃棄物削減の観点からペーパータオルの設置は行わないようにしています。各自ハンカチ等持参をお願いします。

整理No.	コース	学年	学生からの意見等	回答掲示
7	化学	2	直接相談するのが難しい人のために意見箱を紙かwebclassに設置した方が良いと思います。	ウェブクラスのメッセージ送信機能で担当教員に意見・質問等を送ることができますので活用してください。
8	化学	3	24時間そして、土日も開放されている自習室を設置して頂きたいです。	管理上の問題があり24時間の自習室はありません。試験前については休日や祝日の自習室の開放も行っております
9	化学	3	保健管理センターが理工側にはなく、身体の不調があったときに頼りづらく、遠すぎていくのがつらいという声があるので、理工側にも保健管理センターのような施設を設置して頂けると嬉しいです。	限られた予算の中では、一か所にするだけで機能集約が図られ、結果的に高いサービスを提供できるというメリットもあると思います。広いキャンパスではありますが、徒歩圏内に集約された岩手大学の特徴を活かした配置であることをご理解いただければと思います。
10	化学	3	化学棟の200番室での授業が多く、そこから購買や一号館の自動販売機に行くのは遠いので、化学棟のエントランスあたりに自動販売機を設置していただきたいです。	講義棟のそばに自動販売機があると便利なのはよくわかります。自動販売機の設置については予算の問題もあります。面倒ですが現在の設置場所での利用をお願いします。
11	生命	2	シラバスと講義の内容を一致させてほしい。小テストがあると書いてあるのに期末テスト100%の評価基準だったり、蓋を開けてみないと講義の内容が分からない状態なので困る。他学部友達からも同じような意見があったので早々に改善してほしい。	このような意見のあったこと理工学部教員に伝えて改善を図るようにします。
12	生命	3	パウダールームで、昼食を食べそのまま居座るなど使用マナーが悪い利用者がいるので、「他の人も利用します。節度を持って、身支度を整えるなど、用が済んだら退室しましょう」といった注意書きを貼ってほしい。 飲食、長時間の利用禁止、など「禁止」を並べるのも良くないと思うので、推奨する使用方法を明記した方がいいと考える。 現状、利用者数自体が少ないため、自分たちだけの場所だと捉えている可能性があるため、今よりもパウダールームの認知度を上げる必要もある。	ご指摘ありがとうございます。パウダールームを多くの女子学生が気持ちよく使えるように、使用上のマナーについての掲示をいたします。
13	生命	3	後援会入会者へのTOEIC試験補助はどうなっているのか。	TOEIC試験補助に関して生命コース内で検討中で遅くとも年内に詳細を連絡する予定です。
14	生命	3	懇談会中に話せなかった内容、その他 ・1人1回以上の発言を求められるようになっていたが、今回の進行では1回も意見できなかった人も感じるように感じた。また、一気に意見を聞いて、一気に回答をもらうのでは、聞く側もなかなか退屈な部分があった。意見したい人が集まっていると思うので、次回以降の進行は、挙手制で意見→回答、意見→回答の順で行うのが良いと感じた。	ご指摘ありがとうございます。次回の運営の際の参考にいたします。
15	生命	3	懇談会中に話せなかった内容、その他 ・理工学部食堂及び購買への要望だが、特に食堂では、意見箱を設置しつつも、意見への回答が毎回浅く、中央食堂や農学部食堂に比べて、意見をまともな受け取ってくれない印象がある(理由などは明記せずに「すみませんができません」のみなど)。学部としても、理工学部食堂に意見に向き合うように伝えてほしい。また、ウォーターサーバーやセルフ式のドレッシングを配置してほしい旨、混雑時の列の件など、学部の方からも要望として出してほしい。	食堂、購買については岩手大学生協という大学とは別組織が運営しております。大学からもこのことについてお伝えし、意見等への回答についても、事情を説明したうえでお知らせしていただけるよう依頼します。
16	生命	3	懇談会中に話せなかった内容、その他 ・講義の形態や資料などについての要望は授業アンケートに書いてほしいと学部長が言っていたが、懇談会に参加するような学生は授業アンケートにも既に意見を送っているはずであり、それでも改善されないものを懇談会で意見していると思われる。学部全体の教員に通知するのでは影響力が小さいことはわかるが、懇談会でわざわざ発言している以上は、もう少ししっかり学部の方からも教員に通知してほしい。	学生のみなさんからの意見、改善して欲しい点を具体的に教員に周知をしたいと考えています。また、内容やその必要性によっては、個別に教員に伝えるようにしたいと考えています。
17	生命	3	懇談会中に話せなかった内容、その他 ・後期や前期の開始が早まってもいいので、1月の授業開始を成人式後にしてほしい。実家が遠方にある学生は、20歳の年末年始は正月に実家に帰るのを諦め、成人式の3連休にのみ帰省することになり、不便。以前は成人式後からの開始だったと聞いているが、現在の日程になった理由も知りたい。	1月は共通テスト、2月には前期入試があります。講義時間の確保から、現在の講義日程となっています。

整理 No.	コース	学年	学生からの意見等	回答掲示
18	生命	3	懇談会中に話せなかった内容、その他 ・毎年校門付近での喫煙者の話が出るが、健康増進法の改正により、国から構内禁煙にしろとの指示があつての現状であることを説明すべき。今回のような、学内の方針であるという説明では、先生方の意見のみで今のようになっていると解釈されてしまう可能性がある。また、事前の懇談会参加者への通知のメールに「全面禁煙」のことについて触れるなら、法律に従って現在の状況にあることを説明した上で、策を考えてもらうような書き方をすべきである。	ご意見ありがとうございます。禁煙についてのアナウンスをしておりますが、門の近く(学外)などでの喫煙者がおり近隣の皆様にもご迷惑をおかけしています。より一層禁煙についてのアナウンスするようにいたします。喫煙に対する強い罰則規定などの導入も現状難しいので今まで通り注意を行うなどの対応を取ることであります。
19	生命	3	懇談会中に話せなかった内容、その他 ・毎年この懇談会で討論された内容は、後日参加者含め学部内の人間が閲覧できる状況にあるのか不明。数年前の懇談会での内容をまとめた紙がテクノホール横の休憩スペースの掲示板に目立たず貼られていたのは見たことがあるが、もう少し目立つ場所に、かつ大きな紙で見えるように掲示すべき。	この懇談会でなされました質問と回答については理工学部のHPで紹介しています。
20	生命	3	購買・学食前の道路で自転車等と接触しそうになり怖いです。中央食堂前で行っているような、押しチャリタイムのようなものを設けて欲しいです。	以前中央食堂前で昼休み時間の混雑時間帯に「押しチャリタイム」と称して、自転車から降りて通行をお願いしていましたが、今年から「押しチャリエリア」として、歩行者優先エリアとして接触・衝突を避けるため、自転車を押して歩くよう協力をお願いしているところです。この活動については学生議会の皆さんからもご協力いただけることになり、年に数回、立哨活動を行っていただいているところです。現状、中央食堂前の活動を始めたばかりですので、すぐに対応は難しいかと思いますが、ご要望があったことは学生議会にも伝えて、今後の検討させていただきます。
21	生命	3	個人的に、テクノホール付近のトイレの表示が、男女の色が同じで瞬間的に分かりづらいです。ジェンダー配慮の結果だと思うが、どうにかならないでしょうか。(発言していない質問です)	岩手大学は、性的指向や性自認を含むさまざまな点で多様性を認め、尊重し合う大学となることをめざしています。女性は赤色でスカート、男性は青色でズボン、といった特定の性別イメージと結びついたトイレ・サインは、性に対する二元的・固定的なアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)を助長するおそれがあるので、近年では既存の固定的な性別イメージと結びついていない色を用いたり、また色で性別を表記しないトイレ・サインを採用する施設が増加しつつあり、本学も同様の考えにたっています。 「瞬間的なわかりづらさ」に対しては、特定の性別イメージとむすびついた色や形象を採用するのではなく、性別を表す文字を大きく使用することで「わかりやすい表示」を目指している大阪大学のような例もあります。(下図参照) 本学の、既に取付けられたトイレ・サインをすぐに変更することは予算等の関係でむずかしいですが、「固定的な性別イメージと結びつかず、しかもわかりやすい」表示はこれからもいろいろな先進事例が出てくると思います。本学もそれらに注目し、また有識者等にも意見を求めつつ、多様性に配慮しかつ誰にとっても快適な環境をめざして機会あるときに、適切な改善を目指していきたいと考えています。
22	教理物理	2	自習するための場所を探すときの手間を省きたいので、教室の入口のところに時間割を貼って使用状況が分かるようにしていただきたいです。	時間割表は、アイアシスタントにもPDFデータを掲載しているので、ご自身の端末から確認をお願いします。なお、講義室は時間割に記載されている授業以外の使用予約も随時入るため、全ての使用状況を反映させた掲示をすることは困難ですので、その点はご理解いただけますと幸いです。



整理 No.	コース	学年	学生からの意見等	回答掲示
23	数理物理	2	以下のことは懇談会では発言していませんが、他の方の意見を聞いて、私もWeb classでの出席方法について、自宅から出来ないようにパスワードを設定することや、校内のWi-Fiに接続した者のみ出席確認ができるようにするなどの工夫をしていただきたいと思いました。後者は、確かな能メディア情報コースの先生が教養の授業の時に行っていて、非常に良いやり方だと思ったので、ここで提案しました。	いただいた意見について（意見に合ったIPアドレスによる制限なども含めて）教員に周知したいと思います。
24	数理物理	2	以下のことは懇談会では発言していませんが、他の方の意見を聞いて、私もテストの返却を希望します。先生側の意見として解答を手元にとっておきたいということがあるのも分かりました。解答用紙をPDFにして返却して下さる先生もいらっしゃるの、是非そのようにしていただきたいです。	いただいた意見について、全教員に伝えるようにしたいと思います。なお、教員によっては答案返却についても考え方もそれぞれあると思いますので、それについて履修生にきちんと伝えることも含めて周知したいと思います。
25	数理物理	2	以下のことは懇談会では発言していませんが、八代理工学部長もおっしゃっていましたように、コース長と話す機会を設けたほうが良いと感じました。 私は、今回コースについての意見は言いませんでしたが、思うところがたくさんあります。もちろん、授業アンケートにも回答しているのですが、やはり直接会って話をした方が自分の意見が伝わっている感じがして良いと思いますし、こちらの真剣さも伝わりやすいかなと思いました。ぜひ、よろしくお願いたします。	現在でも年2回ある担任教員との面談で学生の皆さんの意見をコースに伝えることは可能ですが、いただいた要望をコース内で共有し、そのような機会を増やすことができるか今後検討します。
26	数理物理	3	研究室関連：今年で尾臺先生が退官されるため、数学教官が3人と少なく研究室が制限される。（後輩はかなり数学志望が多いとのこと）	コースの研究分野構成は大切な課題であると認識しています。すぐに改善することは難しいですが、学生からもこのような意見があることをコース内でも共有して参考とします。
27	数理物理	3	単位関連：数理物理コースという割には、数学の授業が少ない。教育学部の数学の授業などの単位互換出来る単位数を(10単位より)増やされたい。	すぐに改善することは難しいですが、学生からこのような要望があることをコース内でも共有し、今後の参考とします。
28	マテリアル	2	空きコマなどに自習をしたいのですが、空き教室がわかるように周知していただきたいです。	時間割上、講義のない時間も補講や講義以外の活動等で教室を使う場合もあり、またそれが急に決まることもあり、空き教室を前もってお知らせすることは難しいところがありますが、空き教室の活用や周知方法については引き続き検討したいと思います。
29	マテリアル	2	①理工学部の方に、保健管理センターがないので、設けてほしい。 ②また、教室等には日本語表記が多いため、英語も併記する必要があるのではないか。	①かなり前は各学部にも学校で言う保健室が設置されていましたが、全学的に組織の集中化が求められ、現在の学生センター内に医師、保健師等が配置されて現在に至ります。人員等の事情により、理工学部内に保健管理センターを設置することは現在は考えてはおりませんので、体調不良の際は無理をせず、早めにご利用ください。 ②玄関にあるフロアマップへの英語表記の併記を前向きに検討します。
30	マテリアル	3	テスト後の答案の返却の徹底について	いただいた意見について、全教員に伝えるようにしたいと思います。なお、教員によっては答案返却についても考え方もそれぞれあると思いますので、それについて履修生にきちんと伝えることも含めて周知したいと思います。
31	電気電子通信	2	理工学部建物は教室の位置がわかりにくいので、フロアマップをつくってほしい。	玄関に掲示のない棟がありましたので、前向きに設置を検討します。なお、学生議会が作成した「理工学部詳細マップ」がダウンロードできるQRコードが1号館テクノホール脇の掲示板にあります。そちらも活用ください。
32	電気電子通信	2	理工学部北講義棟のWi-Fiが弱く、繋がりが悪くて、授業を円滑に進めることができないことがある。	本年8月に学内LAN設備の更新に伴い、無線LAN設備も更新を行いました。状況が改善されているかと思っておりますが、使用できない場合は情報基盤センターにご相談下さい。
33	電気電子通信	3	理工学部の国際研修に参加するのですが、その人達用に奨学金の制度を増やしてもらうことは可能ですか。	現在、理工学部では寄附を財源とした「グローバル理工系人材育成支援事業」を行っています。国際研修に参加する学生が主対象ですので、ぜひ応募してください。財源の関係で、枠を広げることは難しいですが、毎年学部生14名を目安に採択しています。

整理 No.	コース	学年	学生からの意見等	回答掲示
34	知能メディア情報	3	ネットワーク環境が悪く、調べる際に問題が生じることが多いです。自コースの理工学部4号館は特に酷く、同コースの人からも不満が多く聞かれます。改善を求めます。	本年8月に学内LAN設備の更新に伴い、無線LAN設備も更新を行いました。状況が改善されていると思っておりますが、使用できない場合は情報基盤センターにご相談下さい。
35	知能メディア情報	3	webclassの出席登録について、役割を果たしていないのも問題ではあるが、出席をしているにも関わらず押し忘れて欠席扱いとなる危険があるのが大変問題だと思う。パスワードなどがかかっているならば、パスワードのアナウンスがリマインド代わりとなるので、せめてパスワードの必須化を行ってほしい。	いただいたご意見、教員に周知するようにします。
36	機械科学	2	理工学部棟の北門をもう少し開けることは可能でしょうか？	理工学部北門については通用口として利用しており、車の出入りを想定しておりません。 北門は、近隣に居住する学生さんの通学の利便性を考慮して、人が通れる程度を開放しております。これ以上大きく開放すると、自転車やバイクがスピードを出して出入りする可能性があり、北門付近を通行する近隣住民の方に危険が及ぶ可能性もありますので、現状より広く開けることは考えておりません。ご理解ください。
37	機械科学	2	昼休みの時間が短く、理工学部と中央の棟を行き来する必要がある時、時間がギリギリの場合があり、昼休みの時間を延ばすことはできませんか？	現在の1日の授業時間割は、令和元年度に1コマ100分授業へ移行する際に行われた検討において、公共交通機関などの周辺事情を考慮の上、決定されたものになります。 現況の周辺事情を考慮しても昼休みの時間を長くすることはできません。
38	機械科学	2	図書館を自習スペースとして、もう少し閉館時間を伸ばして欲しい。	閉館時間は長ければ長いほど、利用者にとっては便利かもしれませんが、閉館時間の延長には、職員の配置に伴う人件費、照明・冷暖房・水道などの光熱水費など、その分経費が多くなることとなります。図書館としてもできるだけ閉館時間を長くしてさしあげたいところですが、その経費をかけるに値する利用数が見込めるかどうかも含め慎重に検討し、大学執行部の了承を得ていく必要があります。 試験やレポートが集中する期間の開館延長を希望しているのか、土日の開館時間を延長希望なのか等、具体的な希望があれば検討します。
39	機械科学	2	岩手大学のWi-Fiを使う時毎回登録しないといけないのでちょっとめんどくさいです(基本的に大学構内に入れる人は学生しかないので毎回登録する必要はないと思います。)	大学は学生以外にも様々な方が出入りしています。何らかの認証は必須となりますので、ご承知おき下さい。なお、クライアント証明書を使った無線LANサービスも後日提供予定ですので、もうしばらくお待ち下さい。
40	機械科学	3	理工学部の北門の辺りで喫煙している人がいるが喫煙している場所が歩道で公共の場所です。そこを通過して移動する近隣住民の迷惑にもなると思うので喫煙所を設けて欲しいです。	ご指摘のように学内全面禁煙を逆手に取り、門の外での喫煙する学生がいます。近隣住民にも迷惑をかけています。喫煙所の設定は路上喫煙防止の一つの方法かもしれませんが、喫煙自体を認めていませんので喫煙所の設置はしないのが大学の方針です。喫煙に対する強い罰則規定などの導入も現状難しいので今まで通り注意を行うなどの対応を取ることとなります。
41	機械科学	3	機械科学コースで航空宇宙分野以外の研究室を増やしてほしいです。友人に航空以外の研究室に行きたい人が多くおり、現時点で他分野の研究室が少ないため行きたいところに行けず満足に選ぶことが出来ないと意見が出ています。	機械科学コースでは、教育研究分野を航空宇宙分野、バイオ・ロボティクス分野、システムデザイン分野の三つに分類していますが、一般的な機械工学としての分類から見ると材料、材料力学、流体力学、熱力学、加工、ロボット、計測制御、機械要素、最適化など、さまざまな分野を取り扱っている研究室があります。そのような観点から興味のある分野を選ぶのも良いかも知れません。また、航空宇宙分野の研究室でもその他の分野への応用研究を実施している例もありますので、分野名にとらわれず、各研究室の実施内容を研究室紹介やホームページ等から調べて見て下さい。各研究室の教員や院生等を訪ねていただき、各研究室の実施内容を聞くこともお勧めいたします。いただいたご意見を参考に、コースとしてもバランスを意識した運営を行ってまいります。

整理No.	コース	学年	学生からの意見等	回答揭示
42	機械科学	3	現在3年生で就職するか大学院に進学するか悩む時期に入っていますが前期の講義の中で就職についての講義が多くあるのに対し、大学院の話聞く機会がほとんどないです。実験科目のTAやサークルのつながりで大学院に進学した先輩はいるのですが話をよく聞く機会がなく、また機械コース全員が必ずしも大学院に進学した先輩とのつながりがあるとは言えません。そのため3年前期に大学院についての話を聞く機会を設けて欲しいです。そうすることで全員が公平に大学院について知ることが出来るので自身の進路について真剣に考えることが出来ると思います。	オープンキャンパスの際に各研究室の展示スペースや機械科学コース共通のスペースを訪ねていただけると、各研究室の院生と直接お話ができるとと思います。オープンキャンパスの際に各研究室を訪ねて研究室選びの参考にしてみよう様、3年次学生にも周知していきます。各研究室の教員を訪ねていただくと、院生と直接お話する機会を設定できますので、ご遠慮なくお越し下さい（メールでの連絡でも構いません）。機械科学コースとしても、いただいたご意見を参考に、院生と関わりを持つ機会を設けることを検討いたします。
43	機械科学	3	理系は計算問題や記述問題がテストで出るので、演習なしでテストに臨むのは厳しい。教科書に演習問題があるが、答えのみしかないので、授業内で解説をしてほしい。	限られた時間の中で、各コースのカリキュラム構成や各講義の内容は理解を深めるよう検討されていると思いますが、いただいたご意見は非常に貴重なものと思いますので、教員に伝えるようにします。
44	機械科学	3	理工学部北門で喫煙者がいるが、大学のイメージダウンに繋がるので喫煙所を作ってほしい。	ご指摘のように学内全面禁煙を逆手に取り、門の外での喫煙する学生がいます。近隣住民にも迷惑をかけています。喫煙所の設定は路上喫煙防止の一つの方法かもしれませんが、喫煙自体を認めていませんので喫煙所の設置はしないのが大学の方針です。喫煙に対する強い罰則規定などの導入も現状難しいので今まで通り注意を行うなどの対応を取ることとなります。
45	機械科学	3	授業のスライドをWebClassに載せてほしい。	いただいたご意見、教員に周知するようにします。
46	機械科学	3	理工学部にもATMを置いてほしい。	理工学部のATMはかつて設置されていましたが、銀行側の経営上の都合で撤去された経緯があります。講義のない期間の利用頻度がかかなり低いことなどが理由だったようです。中央生協に設置されているATMの利用をお願いします。
47	社会基盤環境	2	授業の時間割が日によって偏らないようにしてほしい。	現在の時間割は学生にとって負担が大きいと思われる実験・実習やそれに準じる科目を分散させて配置することを第一に考え構成しております。
48	社会基盤環境	2	岩手県内の高校生が、もっと岩大に進学して学べるように支援をしてみたい。	理工学部では高大連携事業を通し、特に県内高校への教育支援に力を入れています。理工学部の県内出身者の割合は40%弱に上っており、今後も県内高校生にとって魅力ある大学づくりをしていきたいと思っています。
49	社会基盤環境	2	学内における禁煙の結果分煙が行われず受動喫煙が常態化しているので、禁煙より分煙を徹底してほしい	喫煙所の設定は路上喫煙防止の一つの方法かもしれませんが、喫煙自体を認めていませんので喫煙所の設置はしないのが大学の方針です。
50	社会基盤環境	2	カリキュラムによる曜日毎の教科がアンバランスなので改善してほしい	現在の時間割については実験・実習などの科目の実施可能時間・教室から決定し、その他の科目については学部全体の教室の利用状況などから受講生の負担を減らす方向での改善を試みております。
51	社会基盤環境	3	理工学部側の食堂と購買の混雑がすごく、いつも猛暑の中、外まで長蛇の列ができていますが、何か対応策はとって頂けないのでしょうか。	食堂、購買については岩手大学生協という大学とは別組織が運営しております。大学からこのことについてお伝えします。

整理No.	コース	学年	学生からの意見等	回答掲示
52	社会基盤環境	3	授業の進行に弊害が出ていたため、22番教室のWi-Fiネットワーク環境をより良くして欲しいです。	本年8月に学内LAN設備の更新に伴い、無線LAN設備も更新を行いました。状況が改善されていると思いますが、使用できない場合は情報基盤センターにご相談下さい。
53	物質化学	M1	理工学部食堂にウォーターサーバーを設置して頂きたいです。	食堂、購買については岩手大学生協という大学とは別組織が運営しております。大学からこのことについてお伝えします。
54	生命科学	M1	駐輪場を改善して頂きたい。理工学部の授業のためにGL2大、GL3大講義室を使用する際、地域協創推進棟(旧教育学部2号館)の最寄りにある駐輪場が混み、車道にはみ出してあり車の通行の妨げになる場合も散見されている。理工学部の授業をGL2大、GL3大で行うのは23年度前期から増えている影響か、自転車の量が非常に増えているため、大講義室の授業の分散や駐輪場の増設を改善して頂きたい	ご指摘ありがとうございます。自転車は学生にとって重要な交通手段であり、駐輪場の整備について長期的に改善していきたいと思っています。
55	生命科学	M1	教室を使用する授業を明記して頂きたい。学生センターの講義室や、テクノホール上の情報講義室のように入口に明記して頂きたい。特に自習に使用できるか、昼休み後に授業が行われるかを明記し、利用したい。	理工の講義室入口へ1週間の授業で使用する時間割的なもの(講義室ごとの時間割)を明記してほしいという要望と思いますが、時間割上の使用予定について明記することは出来ませんが、行事やその他の予約も随時入るため、全てを反映することは困難です。また、学務課管轄以外の講義室については学務課で対応が出来ません。ご理解ください。
56	生命科学	M1	アイアシスタントに集中講義の情報を載せてほしい。理工学部限定の集中講義や、コース単位の集中講義の周知は張り紙のみの場合がある。全体の講義と同様に、アイアシスタントやwebclass等の媒体でいつでも確認しやすいように改善して頂きたい	アイアシスタントには履修申告した集中講義の科目は「時間割」に掲載されています。集中講義の周知は、開催時期、履修申告期間が決まり次第、全てアイアシスタントで掲載して周知しています。履修申告を行った学生においてはアイアシスタントのMy時間割、Webclassに反映されるようになっていきます。
57	生命科学	M1	学生相談窓口の周知について 地域協創推進棟内に、理工学部の研究室や卒業研究、人間関連などの理工学部向けの相談窓口があるものの、使用されている形跡があまりにもない。学生に知られていない影響から利用者数がないと推測しているため、共用施設として張り紙や掲示板を用いて認知を広めて頂きたい	地域協創推進棟3階のスペースは全学生向けのWEB面接会場として貸出しており、オンラインの面接や会社説明会への参加のため、過去1年間で延べ600人程の方が使用しています。就職活動に関する使用を目的としたスペースであるため管理は学務課地域協創教育室キャリア教育グループで行っています。周知はHPへの掲載や学生センター内へのポスター掲示、チラシ配布等で行っていますが、今後は地域協創推進棟の会場にも周知用ポスター(下図参考)を掲示するなど、更なる周知に努めます。
58	数理物理	M1	理工学部2号館306室のエアコンが暖房しか入らないので、修理していただきたいです。	故障箇所は保守部品が無く修理不可の状態です。更新の要望は出しています。
59	数理物理	M1	理工学部2号館と7号館の間を移動する玄関において、2号館側の入口にカードリーダーがないため設置していただきたいです。	カードリーダーを追加するためには、制御装置の増設も必要となり高額の費用が生じ、財源の面で増設は難しい状況です。2号館と7号館を結ぶ渡り廊下が3階にあるので、そちらを活用ください。



整理 No.	コース	学年	学生からの意見等	回答揭示
60	数理物理	M1	本懇談会では発言していませんが、数理物理コースに関してご提案がござい ます。結論から申し上げますと、学部1年生といった早い段階での授業 で、担当教員が自信の研究に対する説明と、研究に必要な具体的な知識が 何であるかの説明を行なってほしいと考えております。あるいは研究室と 学部生とが研究に対して積極的に会話できる環境作りをしていただければ と考えております。以下にこのような提案をさせていただく背景を示しま す。数理物理コースは化学生命コースでいうところの化学コースと生命 コースといったように数学と物理とで細分化されておりません。そのた め、数理物理コースでは数学と物理における非常に幅広い学問領域を学ぶ カリキュラムになっております。これはこのコースの特徴といえるもので す。その一方で研究室に配属される際には、その研究室に必要な専門知識 は、その特徴のためにほとんど身につけていない状態になっている現状が あります。もちろんこのような専門知識は授業だけで身につくものではあ りませんが、基本的に研究レベルの専門知識を深く学べるようなカリキュ ラムではないので独学で身につける必要があります。私が実際に研究室に 入って来て、一年ほどやってみるとやっと具体的に何の知識が必要なのか 分かってきました。ただ、修士1年生からの独学では身につけられる知識 に限界があります。そこで、学部の早い段階で研究レベルの専門知識とし て具体的に何が必要なかを教員から、あるいは研究室の院生から聞く機 会があれば学部生のうちから専門知識を独学で学ぶことができるためあり がたいです。本来は自分から教員や院生に聞くことが重要なかと思いま すが、私の周囲にはそのようなことをする人がほとんどおらず、他の人が やらないことをやるには勇気がいるので一歩踏み出せない感じがありま す。大学側から研究室と学部生とが積極的に研究活動について話せる環境 を提供していただけると非常にありがたいと感じました。具体的には教員 からの授業での研究および専門知識の説明あるいは、学内限定のオープン キャンパスのような、学部生と院生が会話できるイベントがあるとよいの ではないかと思えます。	学部の早い段階で、研究室見学の機会を設けることは面白いアイ ディアだと思います。すぐに実現可能かどうかはわかりませ んが、このような意見があったことをコース内でも共有して検 討します。また、教員の研究内容や必要な学びに関する説明の 要望があったこともコース教員に伝え、現在1年次に開講して いるソフトパス理工学概論や基礎ゼミ、物理・材料理工学基礎 演習などの内容を充実させる参考にします。なお、教員はいつ でも質問を歓迎しますので、勇気をもって積極的に声をかけて みてください。
61	材料科学	M1	裏門での喫煙について喫煙所を作れば良いのではないかと	喫煙所の設定は路上喫煙防止の一つの方法かもしれませんが、 喫煙自体を認めていませんので喫煙所の設置はしないのが大学 の方針です。
62	電気電子通信	M1	研究をするために大学院に入ったのに、研究室によってはあまり研究活 動をしているように見えない研究室があるのはなぜか。	研究室での研究テーマ設定やその実施は、各研究室の先生が学 生さんの状況や、共同研究など研究室の状況に合わせて行っ ています。例えば、就活がずれ込んでいて研究で負荷をかけられ ない、公務員試験など学生さんの進路に関わる重大事は、可能 な限り配慮するようにしています。そのほか、それぞれの先生 方の教育や研究に対してのお考えもあり、研究室によって方針 は異なることになると思います。そのような状況から、研究室 によって見え方が変わってくるのではと推測しております。
63	機械・航空宇 宙	M1	学生証を英語と日本語の併記にして欲しいです。海外に外国製ソフト ウェアの学生ライセンスを取得する際に、英語表記の在学証明書を準備 する必要があり、これには学生センター窓口での申請が必要です。学生 証に英語が併記されていれば、海外とのやり取りがスムーズになると考 えます。	現在の学生証を日本語、英語併記しようとする、文字が小さ くなり、見にくくなるのが懸念されます。裏面にも必要な情 報が記されていますが、現状では英文を入れるスペースがあり ません。英文の証明が必要な場合は、学生センターで発行する 英文証明書の利用をお願いいたします。
64	機械・航空宇 宙	M1	懇談会で言い忘れていたことがあります。英語表記の証明書も証明書発 行機で発行できるようにしてもらいたいです。または、英語と日本語併 記の証明書を証明書発行機で発行できるようにしてほしい。	現状では英文証明書の利用者数が限られている（昨年度の申込 数：25名）ため、証明書自動発行システムを更新する余裕が ありません。窓口で申請していただけますと、申し込みから3 日～5日程度で発行していますので、ご理解いただけますよう お願いします。
65	知能情報	M1	理工学の4号館(情報棟)の一部エアコンの調子が悪く、故障していま す。 現在も対応していただけており、また資金や人手の問題もあると思いま すが、来年以降に同じように長い期間故障している事が無いように定 期点検や故障時の対応など考えていただけると有り難いです。	エアコン故障時の迅速な対応、および定期的な点検の実施につ いて、学部の予算状況も考慮しながら善処します。
66	デザイン・メ ディア工学	M1	エアコンが設置されていない部屋があるので、可能であればそういった 部屋にも設置をお願いしたい。	エアコンの新規設置については、学部の予算状況も考慮しなが ら善処します。
67	デザイン・メ ディア工学	M1	理工学部4号館(情報棟)には、講義の開始と終了の際に流れるチャイ ムが2種類ある。一つはコンビニの入店音で、もう一つは「ブー」と鳴 るブザーのような音である。このブザーのようなチャイムの音に対し、 びっくりする、不安になるなど、苦手だという声がある。ブザーの方を 廃止し、コンビニの入店音に統一するなどしてほしい。	4号館西棟のブザー音を変更するためには音声出力端末を更新 する必要があります。予算状況にもよりますが、前向きに更新 を検討します。

整理 No.	コース	学年	学生からの意見等	回答揭示
68	デザイン・メディア工学	M1	チャイムに関する要望について、質問です。昨年も同様の要望があり、すぐ改善できると思ったのに関わらず未だ改善されていないのには何か理由があると思います。昨年度に改善できなかった理由を教えてください。	昨年度の質問事項ではありません。
69	地域・コミュニティデザイン	M1	提出書類先を拡充して欲しい。	提出書類の中継地点を増やすことは困難であり、大学は財政状況が厳しいため、事務窓口の集中化に力を入れています。この集中化により、大学の運営が効率的になり、学生へのサービスも向上しています。提出書類の中継地点を増やすことが実質的なメリットをもたらす可能性は低いと考えられます。逆に、事務窓口の集中化には学生にとって重要なメリットがあります。例えば、授業料免除や奨学金申請書の提出書類において、窓口で担当者が不備を指摘し、必要な修正やサポートを即座に行えます。特に提出期限の迫った重要書類では、このサポートが非常に有用です。そのため、学生センターの窓口へ提出書類を持参し、そのメリットを最大限に活用することが大学の提案です。
70	地域・コミュニティデザイン	M1	学生の発言権の強化について提案したい。教授に速慮なく意見交換を出来るような環境を作って欲しい。	教員は学生からの意見には、耳を傾け、意見を尊重して、改善できる点については対応するようにしています。また、複数指導の制度がありますので、こちらを利用して意見交換をすることもできます。
71	地域・コミュニティデザイン	M1	オンライン授業などで使用したスライドをwebclassに掲載してほしい	いただいたご意見、教員に周知するようにします。